

# ～下田市の財政事情を公表します～

市民の皆さまに市の財政状況をお知らせするため、毎年6月と12月に財政事情を公表しています。これは、皆さまの税金や国、県からの交付金がどのように使われているかを示す、下田市の家計簿といえるものです。

令和元年度決算（一般会計）  
令和元年度は、歳入が約121億2,096万円、歳出が約114億9,353万円の決算となりました。繰越財源を除いた実質収支は約6億1,656万円となり、実質収支から前年度繰越金を差し引き、財政調整基金の積立・取崩を加味した実質単年度収支では約5,899万円の赤字となりました。

都市計画税 充当事業区分	事業費	都市計画税 充当額	充当 割合	
都市計画 事業	都市計画事業	1億0,564万円	100.0%	
	街路事業	3,932万円	100.0%	
	公園事業	1,283万円	713万円	100.0%
	下水道事業(繰出金)	1億3,224万円	2,795万円	21.1%
その他	都市計画事業還額	4億3,941万円	9,287万円	21.1%
都市計画税充当事業計		7億2,944万円	1億6,419万円	26.7%

業・土地地区画整理事業に要する費用に充てるための税です。

○都市計画税

入湯税充当事業区分	事業費	入湯税 充当額	充当 割合
環境衛生施設	6,256万円	2,229万円	37.6%
観光施設等	1億1,477万円	3,561万円	37.6%
消防施設	5,607万円	2,080万円	37.6%
入湯税充当事業計	2億3,340万円	7,870万円	37.6%

市債の状況  
一般会計における市債借入額は、13億2,310万円です。主にデジタル防災行政無線、庁舎建設事業などで、前年度に比べて6億3,944万円、7.4%の増となっています。

地方消費税交付金 (社会保障財源分) 充当事業区分	事業費	地方消費税交付金 (社会保障財源分) 充当額	充当 割合
社会福祉	16億1,010万円	6,146万円	13.1%
社会保険	8億3,537万円	8,914万円	13.1%
保健衛生	9,812万円	955万円	13.1%
子ども子育て	2億7,766万円	1,425万円	13.1%
地方消費税交付金 充当事業計	28億2,125万円	1億7,440万円	13.1%

○地方消費税交付金  
平成26年4月1日と平成30年10月1日の計5%の消費税引き上げに伴う、地方消費税交付金の増額分については、社会保障施策(社会福祉・社会保険・保健衛生)に要する経費の財源に充てることとなっています。

特別会計名	予算額	収入済額	支出済額
稲稜財産区特別会計	537万円	401万円	291万円
下田駅前広場整備事業特別会計	993万円	995万円	734万円
公共用地取得特別会計	3,522万円	3,522万円	3,522万円
国民健康保険事業特別会計	32億1,651万円	31億4,514万円	30億6,334万円
介護保険特別会計	27億5,800万円	26億6,253万円	25億9,462万円
後期高齢者医療特別会計	3億7,314万円	3億6,907万円	3億6,554万円
集落排水事業特別会計	6,036万円	6,008万円	5,907万円

○市債残高の内訳

会計名	市債残高
一般会計	92億2,264万円
集落排水事業特別会計	6,795万円
水道事業会計	28億6,414万円
下水道事業会計	52億8,210万円
市債残高計	174億3,683万円

資本的収支(税込)

項目	収入済額	項目	支出済額
収入合計	2億2,544万円	支出合計	5億2,848万円
企業債	2億0,380万円	建設改良費	3億1,663万円
出資金	220万円	企業債償還金	2億1,087万円
負担金・その他	1,944万円	その他	98万円

収入が不足する3億0,304万円は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,744万円、当年度損益勘定留保資金2億3,385万円、減債積立金4,175万円で補てんしました。

収益的収支(税込)

項目	収入済額	項目	支出済額
収入合計	6億8,191万円	支出合計	5億8,899万円
営業収益	6億5,236万円	営業費用	5億2,816万円
営業外収益	2,955万円	営業外費用	6,083万円
特別利益	0円	特別損失	0円

令和元年度下田市水道事業会計は、9,292万円の黒字となり、当期純利益(税抜)は、6,467万円となりました。

資本的収支(税込)

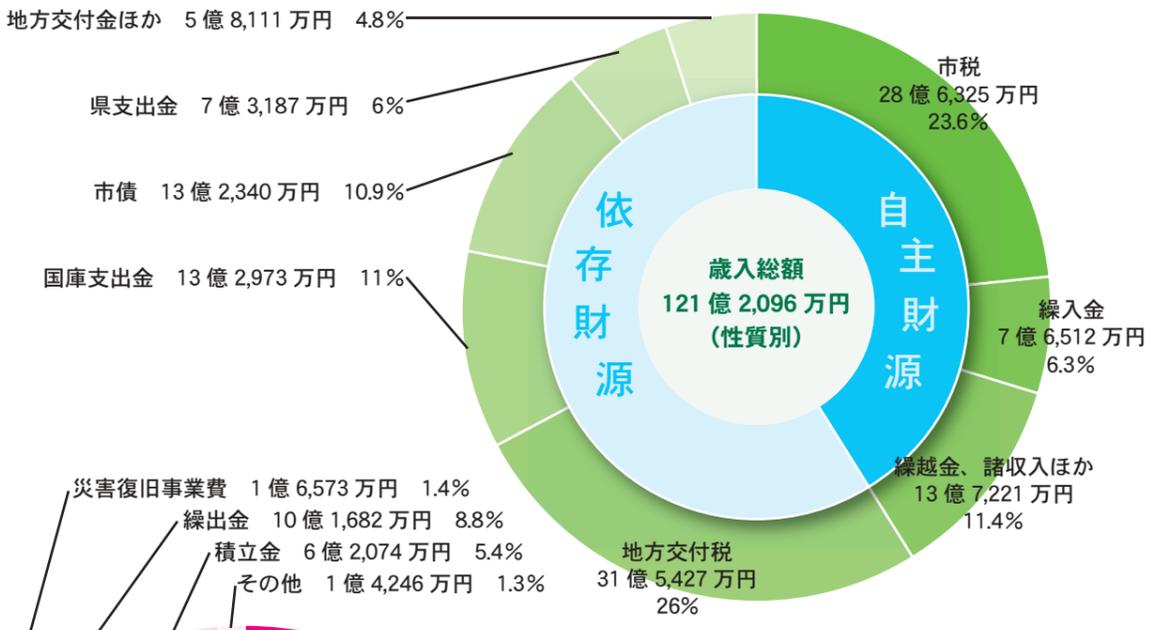
項目	収入済額	項目	支出済額
収入合計	3億2,743万円	支出合計	6億7,569万円
企業債	1億8,030万円	建設改良費	2億4,616万円
出資金	1億円	企業債償還金	4億2,953万円
負担金・その他	4,713万円	その他	0円

収入が不足する3億4,826万円は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,134万円、当年度損益勘定留保資金2億2,624万円、利益剰余金処分額1億1,068万円で補てんしました。

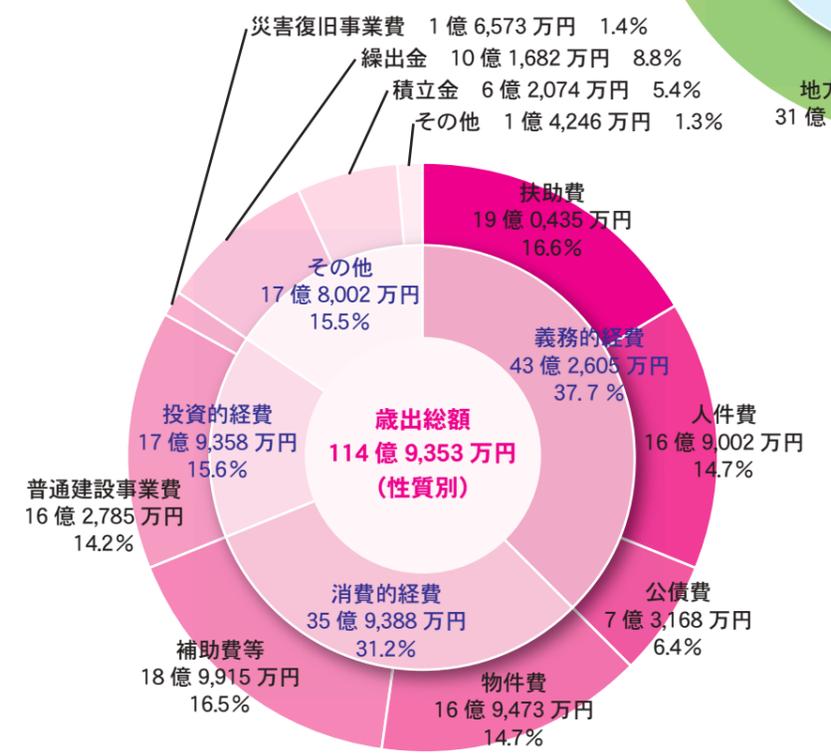
収益的収支(税込)

項目	収入済額	項目	支出済額
収入合計	9億3,644万円	支出合計	7億5,965万円
営業収益	1億5,996万円	営業費用	6億8,225万円
営業外収益	7億7,648万円	営業外費用	7,686万円
特別利益	0円	特別損失	54万円

令和元年度下田市下水道事業会計は、1億7,679万円の黒字となり、当期純利益(税抜)は、1億6,546万円となりました。



自主財源	50億0,058万円 (41.3%)
依存財源	71億2,038万円 (58.7%)



入湯税、都市計画税、地方消費税交付金の使途  
市税のうち、目的税である入湯税、都市計画税及び、平成26年4月1日からの消費税率引き上げに伴う地方消費税交付金(社会保障財源化分)の使途について、お知らせします。  
※充当割合は一般財源ベース  
○入湯税  
入湯税は、環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設及び消防施設や消防活動並びに観光の振興(観光施設の整備を含む。)に要する費用に充てるための税です。

○令和元年度市税収入の内訳

固定資産税	13億3,677万円
市民税	10億1,486万円
市たばこ税	1億9,521万円
都市計画税	1億6,419万円
入湯税	7,870万円
軽自動車税	7,352万円
合計	28億6,325万円